

介護医療院開設一年を経て

①利用されている方は、どういった介護度や症状の方なのか。

平均すると要介護4～5の入所者が多いです。疾患としては脳梗塞後遺症の方が大半です。医療的な処置としては経管栄養、胃瘻の方、喀痰吸引や酸素吸入が必要な方が多いです。中にはもちろん経口摂取できる方もいらっしゃいます。

②開設前と開設後の違い、対処方法。

開設前と開設後の違いについては、当院は開設前は介護療養型医療施設として運営していた為に、以前より入院していた方がそのまま移動した形となり、大きな戸惑い等はありませんでした。看護面では現在も「病院」という認識が強く残っており、医療施設と同じような看護を行っておりますが、在宅という扱いになった事で、職員としては今まで以上に家族に近い存在として意識し、勤務に励んでおります。

在宅で生活しているように感じて頂く為の具体的な取り組みとしては、近隣のスーパーへの利用者様と買い物や阿波踊り、菊人形、桜を見に行ったりと外出を増やし、外部ボランティアを呼び院内で歌謡ショー等をして利用者様に喜んで頂いております。

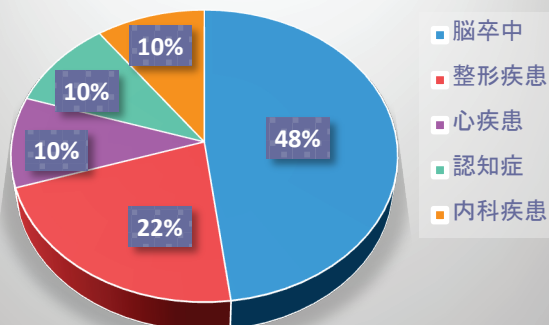
③当院のここがすごい、自慢できるところ。

当施設は病院の中に併設されている事もあり、医療的ケアが強化された介護医療院だと思っています。他県では介護医療院だけで開設されている所もありますが、入所されている方からは「病院の中にあり、安心する。」と言って頂いております。また、生活に関して、食堂ホールをサロンにし、カラオケやお茶などを楽しめるところが自慢です。

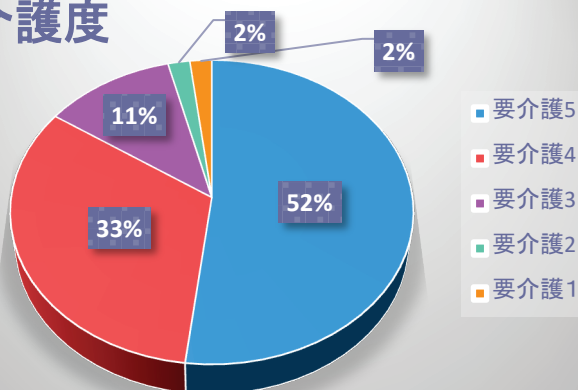
④今後の展望。

施設だけではなく、住まいとして地域住民の方に広く当院の介護医療院を知って頂き、利用者様本意の支援ができるような介護医療院を目指して参りたいと考えています。

疾患名



介護度



①施設名称

介護老人保健施設やすらぎ荘

②連絡先

〒776-0013

徳島県吉野川市鴨島町上下島495番5

電話番号 0883-24-6564



③施設概要

要介護1以上の高齢者の自宅復帰を目指すため、医師による医学的管理の下、看護・介護を提供する施設です。作業療法士や理学療法士によるリハビリテーション、また管理栄養士による栄養管理、介護職員による排泄支援や入浴介助などのサービスを提供いたします。

・創設日 1989年3月29日

・入所定員 90人 （居室内訳： 4人部屋 19部屋 2人部屋 7部屋）

④要介護度の割合

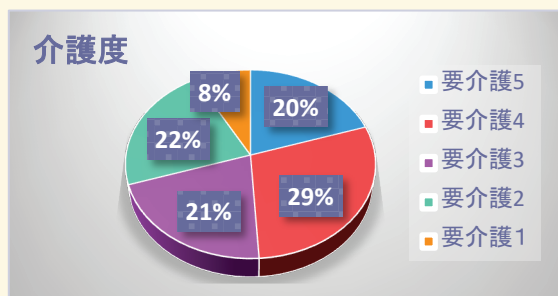
要介護1...8%

要介護2...22%

要介護3...21%

要介護4...29%

要介護5...20%



⑤やすらぎ荘のアピールポイント

入所期限は基本的に3ヵ月ですが、その後の生活など、ご利用者様やご家族様のお困り事が解決できるよう、相談員が支援いたします。施設生活では、日々のカラオケやレクリエーション、月に1回のお誕生会や季節に応じたイベントなどご利用者様に楽しんでいただける催しを企画し、やすらぎ荘の利用者様は全員家族である事をポリシーに、楽しく安心して過ごすことができる居心地の良い空間づくりを行っています。

⑥今後の展望

地域の皆様の拠り所となり、超高齢社会を支えることが出来るよう努めて参ります。



やすらぎホール



機能訓練室



一般浴室

介護老人保健施設
やすらぎ荘

地域連携室に新しいスタッフが入りました。



①記者:「まずは自己紹介をお願いします。」

大西MSW:「大西 将大と申します。生まれてから現在まで26年間鴨島町に住んでいます。」

②記者:「なぜMSWになろうと思ったのですか？」

大西MSW:「人の為になる仕事がしたいと思い、徳島文理大学の福祉学科に入学しました。そこでMSWの仕事を知り多職種で生活を支援する一員になりたいと思ったからです。」

③記者:「美摩病院へ入職したいと思った理由は？」

大西MSW:「地元の病院で勤めたいということもありますが、地域医療連携を行う機関として、地域に根付いた活動をされており、多様な患者様と関わる事が出来ると思い志望させて頂きました。」

④記者:「やりがいを感じることはありますか？」

大西MSW:「まだ入職したばかりで業務の流れが分からないことばかりですが、実際に働いて自分の行ったことが他の職種や患者様から感謝されるとMSWのやりがいを感じます。」

⑤記者:「今後の目標は？」

大西MSW:「先輩方のように迅速に丁寧に謙虚な気持ちで仕事に関わり、安心して仕事を任せて頂けるようなMSWになりたいです。日々の反省点を活かし、一步步目標に近づきたいです。」

⑥記者:「アピールポイントを教えてください。」

大西MSW:「私は社会福祉士の資格を取る為に、仕事をしながら資格勉強に励み無事取得することが出来ました。目標を達成するために、根気よく取組続けられる点が私の強みだと思っています。現在の業務にも活かしていきたいと思っています。」

新入職員紹介



美摩病院 准看護師
尾方 菜奈



美摩病院 看護師
李保 百香



美摩病院 看護師
高橋 さとみ



美摩病院 准看護師
竹内 美紀



美摩病院 准看護師
柏木 禎徳



美摩病院 看護師
岩佐 孝太郎



美摩病院 理学療法士
改田 由香



美摩病院 管理栄養士
内藤 有紀



美摩病院 管理栄養士
奥村 陽介



美摩病院 栄養士
瀬戸 智子



美摩病院 事務員
明石 ゆかり



美摩病院 介護福祉士
兼子 ひさ子



美摩病院 看護補助者
新見 絵美



やすらぎ荘 管理栄養士
大野 明日香



やすらぎ荘 作業療法士
尾関 友衣



やすらぎ荘 介護職員
河野 記美恵



GH みま石井 介護職員
松井 アヤ子



訪問看護
妹尾 友梨



パンダ保育所
田村 文子

栄養室便り



夏の土用の時期は暑さが厳しく夏バテをしやすい時期なので、昔から「精の付くもの」を食べる習慣があり、土用蜆(しじみ)、土用餅、土用卵などの言葉が今でも残っています。

うなぎは、奈良時代から「精の付く食べ物」として有名だったようで、土用うなぎに結び付いたそうです。

うなぎには免疫力UPや抗酸化作用のあるビタミンAや疲労回復の効果が期待できるビタミンB1を豊富に含んでおり、夏バテ予防にもピッタリです。また、うなぎはDHAやEPAなど良質な脂質が豊富で、血液をさらさらにして動脈硬化や血栓、高血圧などを予防する働きがあります。うなぎは栄養価が高い分、1串(100g)で約300kcalと高カロリー。食べ過ぎには注意しましょう。

7月27日の昼食に「うなぎ」を提供致しました。うなぎを食べて、暑い夏を乗り切りましょう。

外来医師勤務表

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	香川	大木	片川 美摩	美摩 (消化器)	大木	田根	香川	片川	高橋	難波	難波	片川
形成外科	長江	手術	長江	手術	長江	手術			長江	手術		
整形外科	美馬		美馬 廣瀬	廣瀬	美馬		緒方	大道 (徳大)	曾川	曾川	曾川 (2・3・5W) 徳大整形 (1・4W)	曾川
リウマチ	四宮		四宮 (3W)	四宮 (3W)	四宮	四宮	四宮		四宮 (2W)			
脳外科								徳大 医師 (2・4W)				
精神科							渡部 (1・3・5W)					
眼科					美馬 (知)				美馬 (知)			

病院概要



診療科: 整形外科、リウマチ科、形成外科
内科、脳外科、外科、消化器科、眼科

診療時間: 午前9時～午前12時
午後2時～午後6時
※日曜、祝日は休診

入院病棟: 回復リハビリテーション病棟: 60床
一般病棟: 37床(内地域包括14床)

美摩病院介護医療院: 58床
通所リハビリテーション 定員30名
訪問リハビリテーション

関連施設

- 介護老人保健施設やすらぎ荘
TEL0883-24-6564 FAX0883-24-2570
- デイサービスくつろぎ
TEL088-674-6210
- サービスステーションみま
TEL0883-26-0850 FAX0883-26-0853
- グループホームみま
TEL0883-26-0250
- グループホームみま石井
TEL088-674-0234
- サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ
TEL0883-24-3066

正社員・パート
スタッフ随時募集中!!
看護職員 介護職員 リハビリ
お気軽にお問い合わせください。
電話 0883-24-2957 まで

編集後記
来年4月1日よりスーパーやコンビニでレジ袋無料配布廃止の方針。完全にレジ袋に頼りきっていた私にとっては大きなニュースであると共に、環境について改めて考える機会となりました。まずはエコバックを常備の意識改革から！！